

(別紙第1)

**この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。**

受付印		<input checked="" type="checkbox"/> 調停 <b>家事 申立書 事件名 ( 嫡出否認 )</b> <input type="checkbox"/> 審判
収入印紙 円 予納郵便切手 円		(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)  (貼った印紙に押印しないでください。)

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 家庭裁判所 御中 令和〇〇年〇〇月〇〇日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	<b>甲 野 一 郎</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 印
--	-----------------------------	----------------	---------------------------------------

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
------	--------------------------------------	-----

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 〇〇府 〇〇市〇〇町〇番地 府 県
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇府〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 〇〇マンション〇〇〇号 ( 方)
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ <b>甲 野 一 郎</b> 昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 平成 〇 〇 歳 令和 ( 〇 〇 歳)
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 <b>出生届未了</b> 府 県
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇府〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ( 方)
	フリガナ氏名	オツカワ タロウ <b>(乙 川) 太 郎</b> 昭和 〇 年 〇 月 〇 日生 平成 〇 〇 歳 令和 ( 〇 〇 歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨
相手方が申立人の嫡出であることを否認するとの調停を求めます。

申 立 て の 理 由
1 申立人は、相手方の母乙川春子と平成〇年〇月〇日婚姻しましたが、当時共働きであったため、当分の間子をもうけないことにし、避妊方法を講じてきました。
2 令和〇年〇〇月ころ、春子は、突然申立人と離婚したいと言い出しましたので、その理由を問いただしたところ、春子は、勤務先の同僚〇〇と同年〇〇月ころから肉体関係を結び、その結果、相手方を妊娠していると告白しました。
3 申立人は、令和〇年〇月〇日に春子と協議離婚しましたが、春子は〇〇と同棲し、令和〇年〇月〇日に相手方を出産しました。
4 申立人は、令和〇年〇月〇日に相手方の出生を知りましたが、以上のように相手方は申立人の子ではないので、申立ての趣旨のとおり調停を求めます。